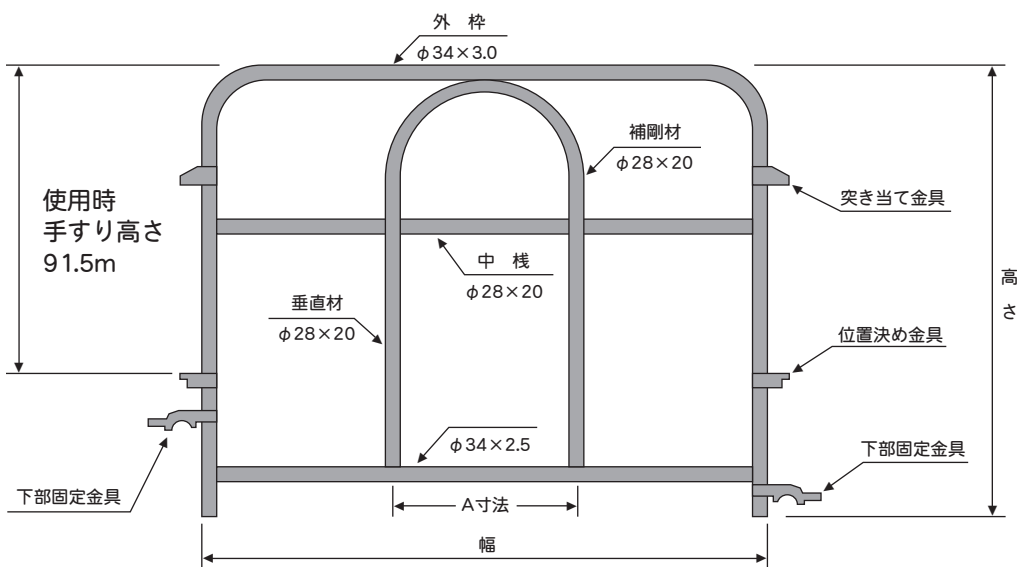


アルミスカイガード

- 1 常に、枠組足場の組立・解体作業時に「手すり枠」があり、安全に作業をすることが出来ます。
- 2 スカイガードには、中棧、2本のタテ桟があり、中腰作業での転倒などによる墜落を防止することが出来ます。
- 3 手すり枠は、手すりの高さが91.5cmあり、乗り越えなどによる墜落を防止することが出来ます。

■スカイガード全般についての使用方法は取扱説明書を参照をお願い致します。



AASGB型はメーター用、ASGF型はフィート用です。(註) 型式の表示のASGS-18TNは建枠スパン1.8mmに使用します。

■型式別主要寸法及び重量

型 式	高さ(mm)	幅(mm)	A寸法(mm)	重量(kgf)
ASGF-18SW	1307	1683	530	7.3
ASGF-15SW	1307	1378	424	6.7
ASGF-12SW	1307	1073	424	6.1
ASGF-09SW	1307	768	316	5.5
ASGF-06SW	1307	464	260	4.9

公共工事等における新技術 活用システム NETIS登録のお知らせ

- 新技術名称 手摺先行型足場
- NETIS登録番号 KT-010074

■積載数量

トラック標準積載量	
240枚 / 4t平	180枚 / 4tu
420枚 / 10t平	300枚 / 10tu

※積載量は車種により異なりますので各担当営業にご確認ください。

高い機能性による安全対策

超軽量による取り付け作業時の取り回しのしやすさや、取り付け工程の削減による時間短縮など、作業者にやさしい利便性と機能性を両立させています。

組み立て方

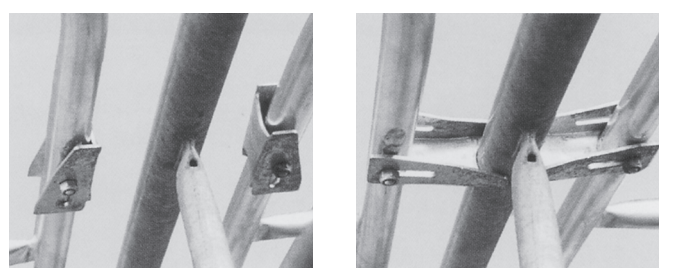
1 スカイガードの位置決め金具をジョイントの方に寄せさらに立て起こします。この下部固定金具により足場の外側に絶対落ちない構造になっております。

【図A】

【図B】

スカイガードの仮置きは下部固定金具のU字形開口部をB図のように置きます。

2 床付き布枠、階段を取り付けます。



3 建枠の取付

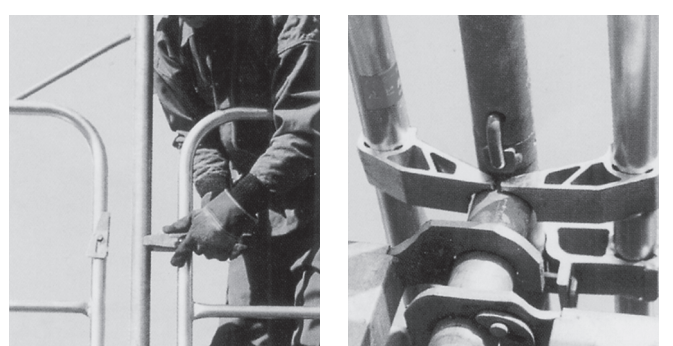
足場の両サイドの建枠を組み立てる場合には、スカイガードの手すりに安全帯を取り付けて作業をして下さい。

移動中

作業者が建枠又は交差筋かいを運搬するときには、必ず肩に担ぐか又は手に持ち、片手はスカイガードの手すりにつかまりながら作業床を移動することを厳守して下さい。



4 交差筋かいを躯体側に取り付けます。その後建枠にスカイガード上部金具を突きあてます。



5 スカイガードを建枠に取り付けます。